

# 国有林野所在市町村の魅力紹介

## 青森県三戸郡三戸町

三八上北森林管理署

三戸町は、青森県南部に位置し、南は岩手県、西は秋田県との県境に位置しています。町の中央を国道4号、国道104号が交差するほか、青い森鉄道も町内を縦断しており、三戸地方の交通の要となっております。

三戸城跡城山公園は、桜の名所・町民の憩いの場としても愛されており、公園内にある「三戸城跡」は、令和4年3月に国史跡指定されました。戦国時代に北奥羽一帯を治めた三戸南部家の拠城となっており、そのため城下町として栄えた古い歴史を有する町でもあります。



国史跡指定された「三戸城跡」

平成29年4月に県内で最初の併設型小中一貫三戸学園を開校し、町独自のカリキュラムで心豊かでたくましい児童生徒を育てており、1年生から



小中一貫校三戸学園の全校集会

の英語教育や5年生からは教員の専門性を活かした技能教科（音楽、図工、家庭科、体育）を中心に、中学校教員の乗り入れ授業を行っております。

町出身で漫画家の故馬場のぼる氏の代表作である「11ぴきのねこ」によるまちづくりを進めており、石像の設置をはじめ、町のいたるところに「11ぴきのねこ」があり、全国から多くのファンが来町しております。



11ぴきのねこの石像

町の東側にある名久井岳のふもとでは、寒暖差が大きく果樹栽培に適しているため、リンゴ、サクランボ、モモなどのさまざまな果物が収穫されます。また、かつては「やませ」という偏東風の影響で水稻栽培が困難であったことから、麦やそばといった「粉もの」の食文化が発達しました。

「くしもち」、「せんべい汁」、「ひつつみ」、「つつけ」などが代表的です。「道の駅さんのへ」、「SAN・SUN産直ひろば」などで味わってみてはいかがでしょうか。



三戸名物「くしもち」

お問合せ先：三戸町まちづくり推進課 Tel.0179-20-1117